



こもれび新聞

2022年
10月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>



乾杯の音頭は大久保相談課長が

九月十六日（金）こもれびの郷の「長寿を祝う会」が行われました。例年ですと3階のホールにて盛大に式典が執り行われていたのですが、本年も新型コロナウイルス感染症の流行により各階で行いました。当日は施設長が担当スタッフの誘導で各階を回り、節目の年を迎えられた皆様をお尋ねして表彰し、記念品の贈呈を行いました。周りにいらした他の利用者様からも暖かい拍手をいただき、表彰を受けられた方々も大変喜ばれておられました。また、当日のお昼には、栄養士・厨房スタッフが一生懸命準備した特別なお食事が出されました。（栄養士の記事参照）その場では職員を代表して大久保相談課長が長寿を祝う乾杯の音頭を取らせていただきました。

長寿を祝う会



賀寿を迎えられた方を藤田施設長が表彰

また、他の団体からも様々なお祝いをいただきました。今回は百歳を超えられている方もおられました。昨年は市の表彰を受けられた方です。この日もお迎えになったことは、ご本人さまのみならず、スタッフにとっても大きな喜びとなりました。また地元選出の国会議員の先生からもわざわざ丁寧なお手紙を頂戴しましたので、利用者の皆さんに回覧いたしました。コロナウイルスの終息も見えない中、利用者の皆様の生活にもご不便やご迷惑をおかけしておりますが、引き続きご協力いただきたいと思います。



対象の方全員にしっかりと言葉を贈る施設長

地域防災訓練を予定

十一月にこもれびの郷にて、消防署のご指導のもと災害を想定した防災訓練を行ないます。日程が決まり次第お知らせいたします。

非常ベルが鳴る等、御迷惑をお掛けいたしますがご容赦下さい。



今回はホーム内二か所で放映

去る九月九日（金）同法人が運営する保育園・さくらぎこぼれとの交流会を行いました。と申しましたも時節柄直接手を触れあつての交流は難しいので、流行のオンラインでの交流となりました。当日は日の出町のさくらぎこぼれ、あきる野市のこもれびの郷のそれぞれ会場に参加者が集まり、換気などの環境整備に配慮しながらモニター越しに会が始まりました。次々に園児の皆さんが日頃の練習の成果を披露してくださいと、利用者の皆さまは例外なく目を細められておいででした。特に後半のしつもんコーナーが盛り上がり、積極的な園児さんたちにもこもれびの郷の人生の先輩たちはタジタジでした。今後折に触れ開催してまいります。

保育園との交流会



園児たちの一挙手一投足を見逃すまいと集中

調理室より

栄養士 荒井 みさき

気候もすっかり秋らしくなり、過ごしやすくなってきました。秋は、「食欲の秋」とも言われ食べ物がおいしい季節でもあります。旬の食材は味ももちろん、栄養価も高いと言われているので、給食の中でも旬の食材をできるだけ使用して、季節を感じていただけたらと思っています。敬老の日になりました。昼食にを祝う会が開催されました。昼食にはお重に盛り付けた豪華なお祝い膳をお出ししました。祝い膳の内容は、季節を感じさせる松茸ご飯をはじめ、お煮しめ、茶わん蒸し、かれの柚子味噌焼き、紅白なます、果物に梨とマンゴーでした。普段、極キザミ食・ペースト食といった嚥下調整食を召し上がっている方に対しては、なめらかな食や柔らかい食品を使用して形のあるもので提供しました。見た目も華やかで食欲のそそるお祝い膳となりました。通常の給食より品数も多かったのですが、残菜も少なく、作り手としてはとても嬉しく作り甲斐があるなと感じました。今後も利用者の方々に喜んでいただける給食を提供できるように、日々精進してまいります。



食べ易い「なめらか食」

祝い膳



一般的な「常食」

< 雨間・みどりの里地区の皆さまへ >
要支援・要介護の方の入所・短期入所のご相談承ります。
あきる野市等地元の方の入所枠がございます。
電話：042-550-3030 担当：相談室



実際に仮設厨房に備品を配置

BCP訓練報告

九月二十六日(月)計画に基づきBCP訓練を行いました。BCPとは様々な想定される災害などに直面した事業者が、そのサービス提供をうける人たちを守るためにあらかじめ事前準備や訓練を行いそれに備えることを云います。こもればの郷では基本計画を策定し、年間を通じスケジュールを組んで訓練を行っています。今回は調理部門を中心とした訓練となりました。

＜訓練内容＞

- ① 緊急時調理体制作り
- ② 非常食確保
- ③ 環境整備
- ④ 必要物品を各所から調達
- ⑤ 想定位置に搬送

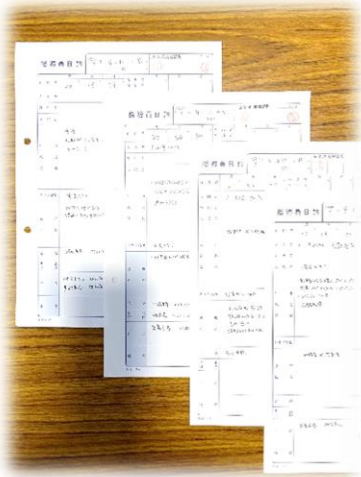
訓練を通して、衛生管理についての考察を行うことができた。調理等を行う時の服装は、使い捨てエプロンの装着が望ましい。ビニール製の備品は火元では使えないので想定しておく。

食器の使用方法については、ディスポ食器の用意もあるが、通常食器にラップを巻き使用することも想定する。ラップを交換していくことで複数回使える可能性がある。

今後とも細やかな想定を行い、あらゆる部署でBCP訓練を行います。

業務紹介 相談員日誌

こもればの郷・生活相談室では毎日「相談員日誌」を記入しております。記録の目的は当日の在籍者の把握、入退所や入院外泊者の氏名確認、当日行事及びレクリエーションの記録、行われた会議委員会記録となっております。開園以来一日も欠かすことなく続けられているこの日誌は、そのままたこもればの郷の歴史」ということが出来ます。急激なスピードで全ての記録類が電子に置き換わっていきませんが、これらを俯瞰する役割を併せ持つこの相談員日誌は未だに手書きで行われております。相談室におけるこの記録の時間は、一字一句に心を込めながらその日を振り返る大事な時間となっております。



書きこまれた情報

お誕生日おめでとう ございます

こもればの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月に、その方に合わせたパースター企画を行っております。最近では外出が難しくなっておりますが、工夫をかさねております。



満面の笑みで

多り施設散歩の旅

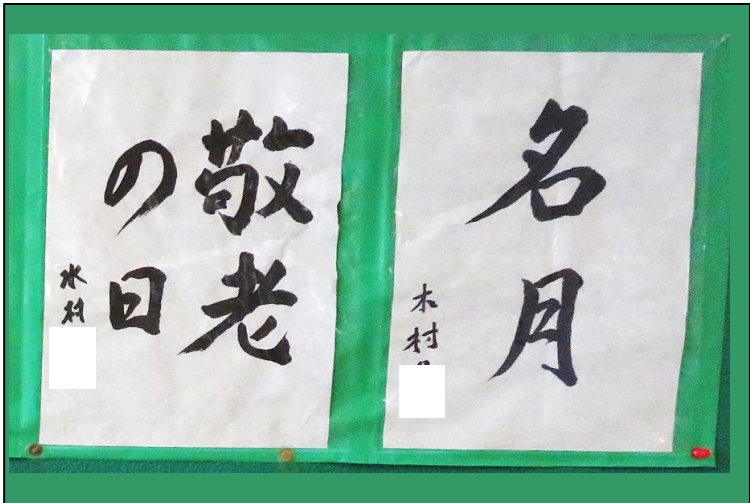
フアイル194 「四季の庭」

こもればの1階ロビー／談話室は美しい四季の庭に面しております。これは以前のこの地にあった料亭「青春記念館」の中庭がそのまま残っているためです。

小さな滝と池が、あたたかな木漏れ日とあいまって静かで美しい風景を見せています。



今月の芸術家



書道クラブ作品

ボランティアア通信

活動見合わせ 期間延長のお知らせ

新型コロナウイルス流行がまだ終息しておりません。皆さまの安全を守る為にも引き続き活動休止期間を延長させていただきます。

再開時期は未定ですが、決まり次第この「こもれば新聞」でお知らせしたいと考えております。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

俳句川柳クラブ

地藏盆

京の地藏は
化粧して(渡邊吉氏)

秋祭り

神輿担ぎて
笛太鼓(庄司氏)

今思う

一息つける
九月かな(松田氏)

孫と行く

食事楽しみ
リングゴ狩り(石川氏)

秋深し

旦那と共に
ドライブへ(中野氏)

秋思う

心が深く
休みどき(水村氏)

沖縄や

ブーゲンビリアに
守られし(清水氏)

梨食べて

故郷の村
思い出す(小池氏)

<10月の行事>

- 1 土 療法士指導
- 2 日 午前午後入浴有
- 3 月 電気点検、音楽クラブ
- 4 火 消毒1・3階、アロマクラブ
- 5 水 消毒2階
- 6 木
- 7 金 理容の日
- 8 土 療法士指導
- 9 日 事故防止委員会
- 10 月
- 11 火
- 12 水 利用者検診、午前入浴なし
- 13 木 秋祭り準備
- 14 金 理容の日、秋祭り

※ 感染症予防の為、当面の間ホーム喫茶及び外部ボランティアさんの参加をお休みいたします。

- 15 土 療法士指導、手芸クラブ
- 16 日 午前午後入浴有
- 17 月 安全衛生委員会
- 18 火
- 19 水 菓子配達、華道クラブ
- 20 木 アロマクラブ
- 21 金 理容の日、俳句川柳クラブ
- 22 土 療法士指導
- 23 日
- 24 月
- 25 火
- 26 水 書道クラブ
- 27 木 茶道クラブ、メール訓練
- 28 金 利用者懇談会、訪問美容

- 29 土 療法士指導
- 30 日
- 31 月 青蛾珈房

<11月の行事>

- 1 火
- 2 水
- 3 木 クラブ活動
- 4 金 理容
- 5 土 療法士指導
- 6 日
- 7 月 クラブ活動
- 8 火
- 9 水
- 10 水 クラブ活動

